

## 会津観光ウェブサイト

a2200410佐久間彩・a2200426星麻奈美

### 【目的】

長い歴史と伝統に育まれた会津若松市は、観光都市となっている。近年はTVドラマなどの影響もあり、注目度も上がり、観光客も増加している。そこで、会津若松市に興味を持った人や観光で訪れようとしている人に、会津若松市を分かりやすく知って貰う手段を考え、近年はインターネットの普及率の上昇により、旅行先の情報を入手する手段としてインターネットが利用されていることから、観光ウェブサイトを作成する。ウェブサイトの特長は、環境が整っていれば発信者との距離を問わず、情報を発信・受信することができる事である。

対象ユーザーである会津若松市を観光する人にとって利用しやすく、内容が分かりやすい表現方法を考えながらウェブサイトを作成していく。

### 【制作意図】

既存の会津若松市の観光者向けウェブサイトと差別化できるウェブサイトを目指して、以下にあげられる目的を達成できるコンテンツを含むウェブサイトを作成することとした。

ウェブサイト上で地図を表示し、その地図上で知りたいエリアを選択すると、そのエリアの周辺の観光スポットを表示できるコンテンツ  
 時期ごとの行事に注目した、年間行事を紹介した年間カレンダー  
 観光名所や、お土産など、各項目ごとに分類したページ

これらのコンテンツを含むサイトを構築するには、地図による位置情報を面としてとらえ、行事の開催時期などの情報を時間軸としてとらえ、それらを複合的に提示できるインタラクティブ性を持たせたウェブサイトを作成する方針でいくこととした。

### 【制作過程】

- { 1 } 調査(既存の会津若松市観光者向けウェブサイト・全国の観光者向けウェブサイト)
- { 2 } 検証(既存の会津若松市観光者向けウェブサイトが無いものを考える)
- { 3 } 会津若松市内の観光地の取材・調査
- { 4 } ウェブサイト制作
- { 5 } 考察

### 【制作】

今回ウェブサイトを作成するにあたり用いたツールは、インタラクティブコンテンツを作成するためにFlash MXと、コンテンツのレイアウトにDreamweaver MXを用いた。

### 【考察】

今回、ユーザーの求める観光サイトの形を考えた結果、地図やカレンダーと言ったコンテンツを制作した。これにより観光地としての会津若松市の紹介が出来たのではないかと考える。

今回ウェブサイトを作成するにあたり、会津若松市の調査や現地取材を行い、同市は観光地としての魅力が十分にある事が分かった。しかし会津若松市の観光サイトは数多くあるものの情報が分散しており、観光者が情報を集めやすい状態ではない事が分かった。これらの分散した情報をまとめ、わかりやすくすることも必要であり、今後の課題と考える。



図1 トップページ



図2 各観光地の紹介ページ



図3 インタラクティブマップのページ